

就学先決定までの流れ～学びの場の決定について～

*各市町村教育委員会の日程等を確認してみましょう。

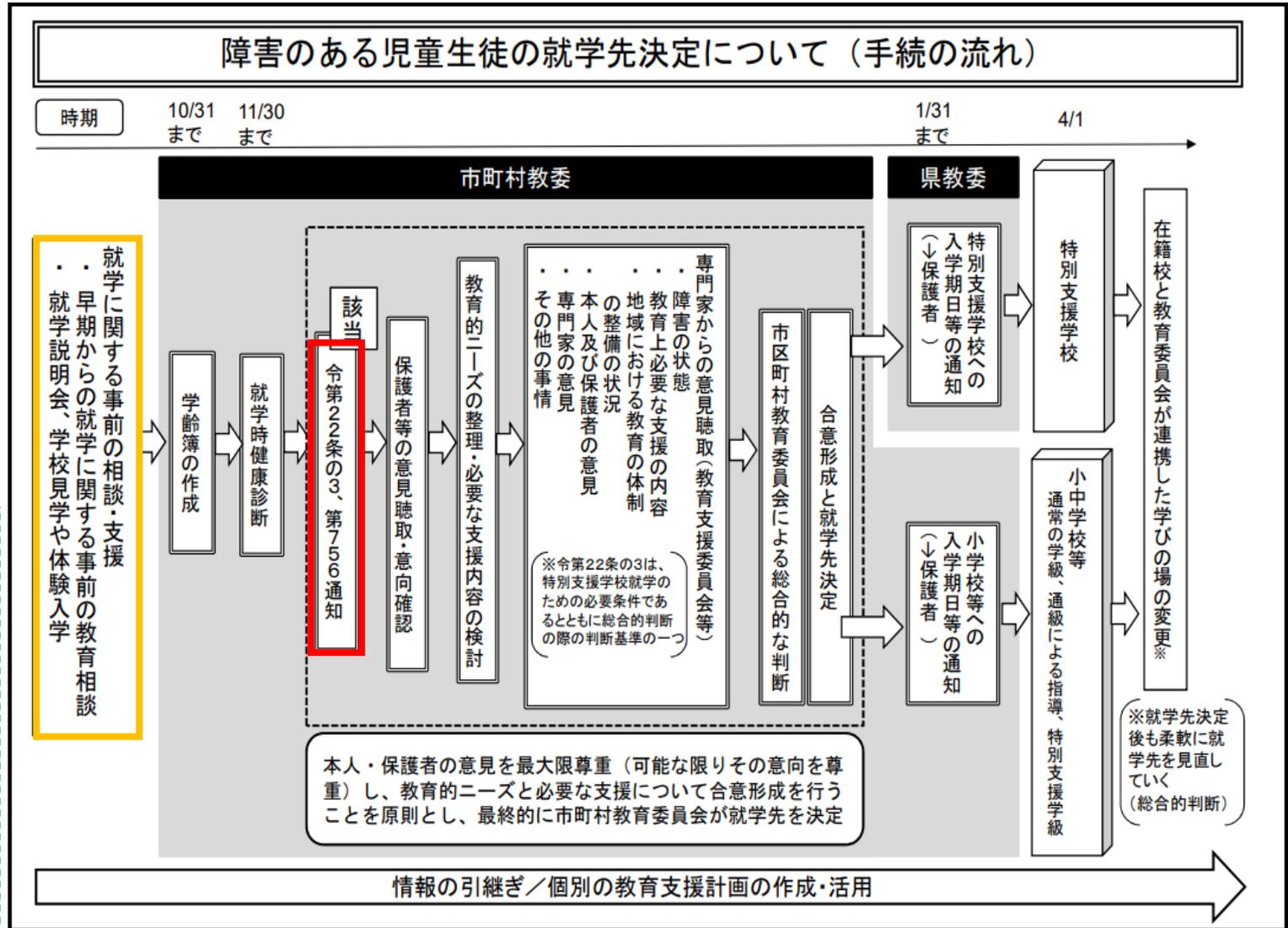
■ 早期からの教育相談・支援の重要性

乳児期から幼児期にかけて子供が専門的な教育相談・支援が受けられる体制の確立、また、教育と福祉が早期から連携して、子供の発達支援や子育て支援を行うことで、支援の担い手を多層的にすることが重要です。

■ 本人の意見

中学校又は特別支援学校中学校部への進学時においては、障がいの状態等を踏まえつつ、別途本人の意見聴取を行うことが望ましい場合もあると考えられます。

本人の思いを受け止めながら、一緒に進路を考えていくことで、その後の将来の学びの意欲につながることができます。



図の引用・参考：「障害のある子供の教育支援の手引：参考資料」（文部科学省初等中等教育局特別支援教育課、令和3年6月）

*参考・引用：「本人・保護者に伝える Book」（相馬支援学校・令和3年9月）